

きゅうしょく

給食だより



川崎市立日吉小学校
令和7年1月15日発行

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。今回は、学校給食による教育効果を高め、学校給食への興味・関心を高めるための取り組みである「全国学校給食週間」についてご紹介します。

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん 全国学校給食週間



文部科学省により、毎年1月24日から30日までの期間を「全国学校給食週間」と定めています。

学校給食は明治22年ごろ、現在の山形県鶴岡市内の小学校で生活が貧しい子どものために無償で昼食を提供したのが始まりと言われています。その後、第二次世界大戦の影響で中断されていましたが、戦後、小麦粉や脱脂粉乳など給食物資の支援を受けて、昭和21年に学校給食が再開されました。

昭和21年12月24日に東京都内の小学校で給食物資の贈与式が行われ、学校給食感謝の日となりました。昭和25年より、冬休み期間と重ならない1月24日から30日までの期間を「全国学校給食週間」として定められました。

★1月20日(月) 給食集会

給食委員会の児童が「全国学校給食週間」に関する集会を行います。給食委員会の児童が作成したスライドや〇×クイズを通して、楽しみながら学校給食や給食週間について興味を持つ機会を作っています。

★1月24日(金) 「給食週間」の行事食

ごはん、焼きのり、牛乳、さけの塩焼き、煮びたし、みそ汁

参考：文部科学省HP 全国学校給食週間について